

[今月の詩編]

第73篇

神はイスラエルに対して

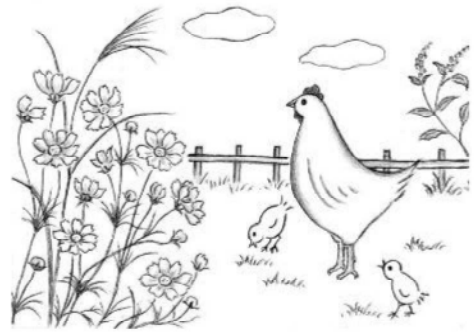
心の清い人に対して、恵み深い。

すべての人が食べて満腹した

洗礼者ヨハネはヘロデによって殺されたとの報告を受けた主は、舟に乗って、ひとり人里離れた所に向かわれました。群衆はそれを知ると、方々の町からその後を追って行きました。主が人里離れた所に着いた時には、既に大勢の人が集まっていたのです。舟から上がられた主は彼らを見て、深く憐れまれました。その中でも病気の体をもって追って来た人々を憐れみ、いやされたのです。

夕暮れになり、弟子たちは「ここは人里離れた所で、もう時間も経ちました。群衆を解散させてください。そうすれば、自分で村へ食べ物を買いに行きましょう」と話すと、主は「行かせることはない。あなたがたが彼らに食べる物を与えなさい」と答えられました。弟子たちが「ここにはパン五つと魚二匹しかありません」と返事をすると、主はそれを持ってくるようにとされ、天を仰いで賛美の祈りを唱え、パンを裂いて弟子たちにお渡しになり、弟子たちはそのパンを群衆に配ったのです。そうして、すべての人が食べて満腹し、残ったパン屑が12籠いっぱいになったのです。群衆は男の人だけでも五千人ほどであったのです。

どのようにしてパン五つと魚二匹がそんなに増えたのか、詳しい記述はありません。ただ今日の箇所は、主が「パンを裂いて弟子たちに渡した」と伝えています。私の想像ですが、主が群衆の食べるパンをすべて、ご自身で裂いて、弟子たちに運ぶようにと渡したのではないかと思います。子供と女を合わせると、おそらく一万を超える人たちにパンを運び、与えたのです。弟子たちの手からも奇跡が行われて、パンを裂いて渡すことになったとしても、想像を超える相当な苦労があったと思います。更に、すべての人が食べて満腹したというのは、卑近な言い方にしますと「お代わり自由」だったのです。主



は群衆が食べたい分を与えられ「もうこれ以上はない」とはおっしゃらなかったのです。群衆をお腹いっぱいになるまで食べさせたかった主の御心が見られるところです。

飼い主のいない羊のような群衆を深く憐れまれ、時が経つことも忘れて病人一人一人を診ておられた。湖を大回りして、人里離れたところまで歩いてご自身のところに来た人々を、そのまま行かせたくなく、夕暮れになるから、人里離れたところだから、食べさせてから行かせたかったのです。一万を超えるような人がいることなど気にも止めず、食べさせることがどれほど大変な労苦が必要かも計算せず、ただ食べさせたく、食べさせたのです。その御心がすべての人を満腹にして、なお12籠のパンとして残ったのです。何度もお代わりする群衆がお腹いっぱいになるまで食べ物を与えられ、満腹した群衆を見て、満足されるわが主イエスを知ると、私自身もその純真な心と純真な業に生きたいと促されるのではないのでしょうか。弟子たちの心に、彼らの目に、人を深く憐れまれるこの主イエスのお姿が刻まれ、彼らはこの主イエスの背中を見て、学んだのだと思います。主の十字架は、ご自身を惜しまないこの時の神の国の教えを弟子たちの心に焼きつける、焼印する力だったのだと思わされます。

ヨハネの福音書では、この後、群衆が主イエスをこの世の王にしようとしたことが記されています。食べて満腹したからです。人はこの世での自分の生活、自分の腹を満たしてくれるものを探し、求めて生きるのです。その眼差しで主イエスを見て、隣人をも見るのです。私たちは、天の父が深い慈しみをもって御子を与えられ、御子主イエスの深い憐れみを受けた者として、受けた通り、隣人に純真な業をなして生きていきたいと願うものです。

(マタイ 14・13～21)

《 今日の礼拝 》

2021年9月5日(日)

一回礼拝(9:30より)

司 式 菊池 美穂子 副牧師

聖餐司式 黄 允湜 牧師 ・ 菊池 美穂子 副牧師

- 前 奏 「キリエ-対話」 L.F.ケープラン
- 讃 美 57番
- 十 戒
- 告白の祈り
- 奉 献 頌
- 使徒信条
- 牧会の祈り
- 主の祈り
- 聖書朗読 マタイ14章22～36節(新約P.28)

○ 説 教 「なぜ疑ったのか」

黄 允湜 牧師

- 讃美歌 302番
- 聖 餐 「世俗的前奏曲」 J.アラン
- 報 告
- 頌 栄
- 派遣の言葉
- 祝 福
- 後 奏 「ソルティ」 C.フランク

《 今日のお知らせ 》

- 8月8日から朝9時半からの一回礼拝としています。引き続き、インターネットを通して礼拝のご参加をお願いします。
- 今日(9月5日)は礼拝後の午後、運営委員会など各種委員会がそれぞれオンラインで行われます。
- 8月25日に中島富子さんのご主人、清さんがお亡くなりになりました。葬式を来週12日の日曜日、午後12時より礼拝堂で行います。インターネットで配信をいたしますので、ご参加ください。
- 9月1日に樋口芳子さんがお亡くなりになりました。昨日、出棺式を行いました。葬式は9月26日の日曜日、礼拝後に行う予定です。詳しい時間など決まりましたらお知らせいたします。

《 子どものための聖書メッセージ 》

- 9月5日(日) 朝9時～HPにて配信

タイトル 「ソロモンの知恵」

聖 書 列王記上3章16～28節

メッセージ 宮間 彰広 兄



《 ルツの会よりお知らせ 》

- メール配信と月に一度のZOOMの会により、旧約聖書を読み進めている女性のグループです。今週から列王記下に入ります。参加をご希望の方は、担当の楠富士子までご連絡下さい。

《 次週の礼拝 》

一回礼拝(午前9時30分)

讃美歌 58番 334番

説 教 「神からのものか、確かめよ」

聖 書 マタイ15章1～20節

説教者 黄 允湜 牧師

